

会議名	平成30年度第3回青少年健全育成推進会議
日時	平成30年10月5日(金)午後2時00分～午後3時30分
場所	中央公民館 視聴覚室
出席者	青少年健全育成推進委員 近藤代表、得能副代表、青山委員、石田委員、木下委員、柴田委員 欠席：なし 事務局(4名) 高木課長、深草補佐、神谷係長、田所主事補
議題	報告 1 家庭教育推進市民大会について 議題 1 5カ年計画について その他 1 モデル地区 2 平成31年成人式 3 およこ川柳の募集の日程確認 4 尾張地区「拡大家庭教育推進協議会」 5 「家庭の日」啓発ポスター募集結果の報告
決定事項	報告 1 家庭教育推進市民大会について ・203名の参加があった。昨年度は145名であった。 ・今年度から会場が文化会館小ホールに戻った。昨年度のみホール改修工事のため会場は中央公民館ホールであった。 ①参加者について、男女別・性別で集計できないか。 事務局回答：受付方法等検討していく。 ②民生児童委員の地区連絡協議会で、大会についての説明と報告が必要ではないか。 回答：市民大会に対する委員の理解を得られるよう対応する。 ③各学校でのPTA総会で、大会のチラシの配付が必要ではないか。 回答：総会で配付できるよう対応する。 議題 1 5カ年計画について 次のように決まった(「青少年が～」及び「家庭教育力～」を併せて1つの案)。 「青少年が地域社会の一員として活躍できる街づくり」 ・家庭・地域・学校との連携 ・あいさつで繋ぐ地域づくり ・地域でのボランティア活動の推進

「家庭教育力の充実」

- ・家族のふれあいを深める
- ・「家庭の日」の推進（講演会、家庭教育学級等への積極的な参加）

・今後の予定として、第4回推進員会議で確認し、第3回地区活動連絡会議にて来年度以降の活動方針（案）として諮る。

- ①各地区委員長が感じている課題を把握するため、アンケートをとる必要があるのではないか。結果を5カ年計画や方針に生かすことができる。

回答：第4回推進員会議で事務局が作成したアンケート（案）を確認する。

3 その他

① モデル地区

- ・桜ヶ丘区から提出された事業内容を検討した。

結果：事業への参加者1人あたり1万円を目安として交付する。

② 平成31年成人式

- ・事務局から青少年健全育成推進員へ出席を依頼した。

③ およこ川柳の募集の日程確認

- ・作品選考のための推進員会議を開催せず、推進員の事前選考期間を増やした。
- ・教員多忙化解消に向けた取組みにより、学校で作品の取りまとめをせず個人で直接生涯学習課に応募することとなったため、応募作品の減少が予想される。

④ 尾張地区「拡大家庭教育推進協議会」

- ・近藤代表と田所が出席した。参加者は93名であった。
- ・豊明市における家庭教育の主な対象は小学生や中学生とその保護者であるが、他の市町では妊婦の方や0歳児～未就学児とその保護者への支援を家庭教育事業として行っていた。

⑤ 「家庭の日」啓発ポスター募集の結果

- ・応募総数は66作品（うち小学生66、中学生0）、そのうち豊明市教育委員会による選出は13作品（うち小学生13、中学生0）であった。
- ・昨年度の応募総数は248作品（うち小学生228、中学生20）、そのうち選出は12作品（うち小学生9、中学生3）であった。
- ・12月中に県から受賞結果が通知され、受賞者には1月に記念品が贈られる予定。

【次回】平成31年2月14日(木)午後2時～ 中央公民館視聴覚室